

低価格車チャネル



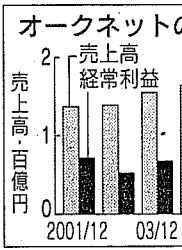
藤崎社長

「低価格車向けチャネル追加の背景は。」「二十年前、高価格車中心で事業を進めてきた。今後の事業成長のため、低価格車の取りかかったの。」

2-5日で換金 TVオークション

オークネットが新たに導入する低価格中古車のテレビオークションは「クイックオートオークション(AA)」。

「高価格車は状態が良くキズも少ないので、実った会員業者へのサービス向上にも力を入れる。出品車両の検索などを可能とするホームページも開設した。以前はオークション用の専用端末が必要だったが、サイトを活用することで、自宅や外出先などでも手軽に利用できる。」



「実際は逆。高価格車は希少な車が多いので、身近な実車会場ではあまり見られない。そこで、全国各地から車が集まってくるテレビオークションの方が出品・成約が盛んになる。」

「一定の品質保証が可能になったこともある。」

トラクター用発電装置 分離し多用途に

【岡山】環境機器メーカーの西日本テクノ(岡)は自動車整備業のピゼンオート(同、岸本敬社長)と共同で、トラクター用の発電装置を開発した。トラクターの耕運部を外し装置を取り付

「K S」を開発し、九月から本格販売する。従来の金

ノット テオ クー

「K S」を開発し、九月から本格販売する。従来の金

「K S」を開発し、九月から本格販売する。従来の金

強度10-20%引き上げ

座いす金具

ど用途も開拓する。開発した金具は座いすの背もたれの角度を切り替える際にカチャカチャと音をたて、ギアの歯とツメが噛み合う仕組み。六段だった歯を十四段にし、動きを滑らかにして音を低くした。人間が座いすにもたれると金具に最大約三百六十キログラムの重みがかかり、従来の金具を大きく、厚みを増やして支えていた。KSは金具の左右両面にケースを付けて窓を開け、窓に引掛

向陽技研が開発した14段の新しい座いす金具と従来の金具

向陽技研 重量は36%減

「一度引くと張ると元に戻らないズボンのベルトのバックルの仕組みを応用した」と考えた山下直伸技術部長が開発し、日本、米国などで特許を出願した。同社は座いす金具を年間約七百万個生産し、市場シェアは国内八〇%、海外六五%と推計している。

中古車登録、0.7%減

7月、3カ月ぶりマイナス

7月のメーカー別中古車新規登録台数は前年同月比で減少した。乗用車は1.5%減、トラックは4.8%減、オートバイは4.8%減。

メーカー	7月	前年同月	増減率
トヨタ	137,386	156,082	(-11.4)
日産	79,236	88,343	(-10.0)
ホンダ	18,425	22,775	(-18.7)
スズキ	18,425	22,775	(-18.7)
マツダ	18,425	22,775	(-18.7)
三菱	45,612	22,605	(+100.6)
富士重工業	1,083	45,991	(-97.7)
スズキ	1,889	9,787	(-80.5)
マツダ	12,157	1,968	(+513.3)
スズキ	2	12,249	(-99.8)
スズキ	2	4,497	(-55.6)
スズキ	2	2,436	(-58.1)
スズキ	2	6,484	(-67.5)
スズキ	2	6,033	(-67.1)
スズキ	2	1,899	(-57.3)
スズキ	2	52,381	(-96.0)
スズキ	2	433,530	(-99.5)